

# 長野エリア

長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町、小川村

お問い合わせ先 長野地域振興局農地整備課 ☎026-234-9517

## 1 ぜんこうじょうすい 善光寺用水



MAP C-5

【所 在】長野市  
【築 造】江戸時代(1600年頃)  
【管理者】長野県善光寺平土地改良区

江戸時代初期、松代藩城代花井吉成によってその原型が整備されました。裾花川から取水する幾つもの堰では干ばつが続くと水争いが繰り返されてきましたが、昭和初期に合口取水に変更し、頭首工や用水路などの整備がされ、安定取水が可能となりました。上流部では土地改良区や住民らによりアジサイが植栽され、ホテルが舞い地域の憩いの場として親しまれています。



## 2 さいくちさんせき 犀口三堰



MAP C-4

【所 在】長野市  
【築 造】江戸時代(1600年頃)  
【管理者】上中堰土地改良区・長野県下堰土地改良区

犀口とは犀川が長野盆地に入り込む地域の名称で、この地から取水し「川中島の戦い」で有名な川中島平の農地を潤す三堰(上堰、中堰、下堰)を総称し「犀口三堰」と呼ばれています。江戸時代初期に花井吉成父子が開削したものとされています。明治4年に上堰と中堰を合口し上中堰となり、昭和32年には東京電力小田切ダム建設に伴い、三堰はダム湖から取水する形態となりました。



## 11 さみずさんせき 三水三堰



MAP B-5

【所 在】飯綱町  
【築 造】1600年頃  
【管理者】芋川三ヶ村、倉井、善光寺 各用水組合

旧三水村の名は、鳥居川から取水する3本の用水(芋川堰、倉井堰、善光寺堰)により地域が発展したことに由来します。芋川堰は1600年頃清水戸右衛門により開削が始まり、飯山藩水奉行野田喜左衛門により掘り継がれました。倉井堰、善光寺堰は芋川堰より以前に開削されたといわれています。等高線に沿って流れる用水は、米やリンゴの一大産地を支えています。



## 12 おおどうおおいけ 大洞大池



MAP C-4

【所 在】小川村  
【築 造】明治33年(1900年)  
【管理者】明治庚子溜池組合

明治33年に地域の人々が信用組合を立ち上げて自ら資金繰りを行い、人力によりこの池を築造しました。地域では開田が進み、多くの農家が稲作を始めることができました。標高約1,000mの高地にあり、北アルプス連峰の眺望が素晴らしく天体観測にも適しており、付近には「星と緑のロマンビア」として天文台やプラネタリウム、宿泊施設等も整備され、多くの人々が訪れています。



## 3 だいさほうしうけ 大座法師池



MAP B-5

【所 在】長野市  
【築 造】延宝2年(1674年)  
【管理者】長野市浅河原土地改良区

飯縄山の麓にあるこの池には伝説があります。大昔「いだらぼう」というとてつもない大男が飯縄山を海に投げようと思ひ、山に手をかけ顔を真っ赤にして足を踏んぱったとたん、足が大地にめり込んで大きな足跡ができました。この足跡に水が溜まり、出来たのが大座法師池であるといわれています。湖面に映る飯縄山は四季折々の景観を織りなし、観光客を魅了しています。



## 4 かがみいけ 鏡池



MAP B-4

【所 在】長野市  
【築 造】昭和49年(1974年)  
【管理者】宝光社泡原水利組合

戸隠連峰を源とする冷涼な水を稲作に適した水温に上昇させるため「温湯ため池」として築造されました。妙高戸隠連山国立公園内にあり、水面鏡に映る戸隠山の姿は四季折々の風情を見せ、自然観察や写真絵画を楽しむ人々がよく訪れます。近年パワースポットとして注目を集める戸隠神社や、CMのロケ地となった奥社参道など近隣に見どころも多く、戸隠の主要な観光地となっています。



## 13 けいしおき たなだ 慶師沖の棚田



MAP C-4

【所 在】長野市大岡甲  
【築 造】明治～昭和20年

北に北信五岳、西に北アルプスを望むことができ、古来より、霊峰聖山の豊富でおいしい湧水により稲作が営まれてきました。北アルプスの岳山の雪形が春の農作業が始まると、3月には福寿草の群生、4月下旬には樹齢約200年のしだれ桜が咲き誇り、訪れる人を楽しませてくれます。I・Uターンの方や農家民泊などグリーンツーリズム倶楽部とも連携して、棚田を保全しています。



## 14 ねごしおき たなだ 根越沖の棚田



MAP C-4

【所 在】長野市大岡乙  
【築 造】不明

権現様から湧き出る根越沢の清流水を使い、化学肥料と化学合成農薬の使用を地域ぐるみで削減して安心して美味しいお米を生産しています。北アルプスの爺ヶ岳に「種まき爺さん」の雪形が現れると苗代が始まります。周辺のアヤマ園や畦畔のフランスギクなどは、訪れる人を楽しませてくれます。



## 5 ひたきはらとうしゅこう 日滝原頭首工



MAP C-5

【所 在】須坂市  
【築 造】昭和47年(1972年)  
【管理者】長野県日滝原土地改良区

松川左岸扇状地に広がるこの地域は、年間降水量が約1,000mmと少ない上、松川の水は水質が悪く農業に利用できませんでした。昭和40年代、八木沢川をラバダムで堰上げて取水し、自動でスプリンクラー散水する畑地かんがい施設を県内で初めて整備し、当時は全国でも稀にみる規模を誇りました。畑地かんがい施設の導入により県下有数のリンゴ、ブドウ産地として発展を遂げています。



## 6 おほすて たなだ 姨捨の棚田



MAP C-4

【所 在】千曲市  
【築 造】16世紀中頃  
【保全団体】姨捨棚田名月会ほか

古くから月見の名所として知られる「田毎の月」は、国の名勝に指定され、重要文化的景観としても選定(文化庁)されています。傾斜地に1,800枚、75haの棚田が広がり、善光寺平の眺望も素晴らしく、日本の原風景を想わせ、見るものに素朴な感動を与えてくれます。「棚田貸します制度」により都市住民とも交流が行われ、棚田の美しい景観が守られています。



©姨捨の棚田写真コンテスト入賞作品

## 15 はらたおき たなだ 原田沖の棚田



MAP D-4

【所 在】長野市大岡丙  
【築 造】不明

長野市大岡地区に位置する原田沖の棚田は、水田用水がきわめて少ない地域で、雨水をため池に蓄えることにより、貴重な水を大切に耕作を続けてきた地域です。笹久集落の8戸が中心となって、棚田の保全活動に努めています。



## 16 しおもと たなだ 塩本の棚田



MAP C-4

【所 在】長野市信州新町大字竹房  
【築 造】戦国～江戸時代

塩本集落は、長野市信州新町に位置する棚田からは、犀川の流れや北アルプスの景色を眺めることができ、四季折々の農村風景が楽しめます。特に春の田植えの時期には、畦の美しい曲線美と水面に映る景色が撮影スポットとして親しまれています。



## 7 はにしなとうしゅこう 埴科頭首工



MAP D-5

【所 在】坂城町  
【築 造】昭和36年(1961年)  
【管理者】長野県埴科郡土地改良区

用水の歴史は平安時代にまで遡るといわれていますが、屋代堰などとして史料に登場するのは江戸時代に入ってからのことです。昔から度重なる災害や領地問題により水争いの絶えない地域でしたが、昭和24年9月の台風で大規模な被害を受けたため、昭和27年から16年を費やし現在の頭首工と埴科幹線水路が整備され用水の安定供給が可能となり、長い抗争の歴史に幕を閉じました。



## 8 ろっかごうようすい 六ヶ郷用水



MAP D-5

【所 在】坂城町・千曲市  
【築 造】戦国時代  
【管理者】六ヶ郷用水組合

用水の開削年代は不明ですが、戦国時代には武田信玄の下知状、上杉景勝当時の年貢賦課状などに「堰役」の記載が残されています。また、近世初頭に花井吉成が大改修を行ったとする伝承もあります。水路の大部分は山際に流下しているため、洪水の際に沢から押し出した土砂で水路が埋まらないよう処々に暗渠や沈砂池を設けるなどの工夫が見られます。



## 17 とちくら たなだ 栃倉の棚田



MAP C-4

【所 在】長野市中条御山里  
【築 造】昭和20年～

北アルプスの映える里、中条は、山姥伝説で知られる信州百名山のひとつ虫倉山に抱かれるふるさとです。北アルプスを望み、幾重にも連なる棚田の美しい風景は、地域の財産となっています。棚田オーナー制度は、農業を通じて県内外のオーナーの皆さんと地元の農家の方との交流が続いています。標高の高い所で作られた棚田米は、とてもおいしいと大好評です。



## 18 おおにし たなだ 大西の棚田



MAP C-4

【所 在】長野市中条日下野  
【築 造】不明

大西の棚田は、山姥伝説の伝わる虫倉山の麓に広がる棚田です。周辺には、茅葺屋根の宿泊施設「やきもち家」や「道の駅中条」があり、人気の郷土食「ぶっこみ」などの特産品が揃っています。「棚田オーナー制度」は、県内外のオーナーの皆さんが訪れ地元の農家の方と農業を通じて交流を行っており、標高の高い所で作られた棚田米は、とてもおいしいと大好評です。



## 9 でんくろうようすい 伝九郎用水



MAP B-5

【所 在】信濃町  
【築 造】寛文10年(1670年)  
【管理者】伝九郎用水組合

江戸時代の寛文10年、野尻の里長である池田伝九郎が黒姫山の西北山麓の沢から水を引く工事に着手し、新堰の開削とともに伝九郎新田を開いたのが始まりです。近代になり電力増強や水道用水確保のため、用水を通水するための拡張工事や鳥居川からの取水工事が行われました。近隣には野尻湖、伝九郎神社、ナウマンゾウ博物館など見どころも多く、黒姫山の眺めも美しい場所です。



## 10 れいせんじこ 霊仙寺湖



MAP B-5

【所 在】飯綱町  
【築 造】昭和47年(1972年)  
【管理者】飯綱町

農業用水の水質改善を目的に築造されたため池です。水源とするソブ川は多くの鉄分を含んでおり、鉄分が水田に入ると沈殿して固まり、硬い殻を形成するため稲が根を伸ばせず生育障害が発生していました。このため、川の水を貯留し鉄分を沈殿させ、上澄みを農業用水として利用しています。飯縄山の東山麓に位置し、四季を通じてボートや釣りなどレジャーの場として多くの人が訪れています。



## 19 たざわおき たなだ 田沢沖の棚田



MAP C-4

【所 在】長野市中条御山里  
【築 造】不明

田沢沖は、長野市中条に位置し、南に聖山を望み下方には農村集落が広がる日本の原風景が残る棚田です。500m上流の湧水を水源とし、気温の日格差が大きいこと日照時間が長いことにより美味しいお米がとれます。高齢化により年々耕作が難しくなっていますが、景観を保全するために頑張っています。

